

事業再構築補助金 第4回公募の結果について

令和4年3月

事業再構築補助金事務局

第4回公募の応募と採択結果

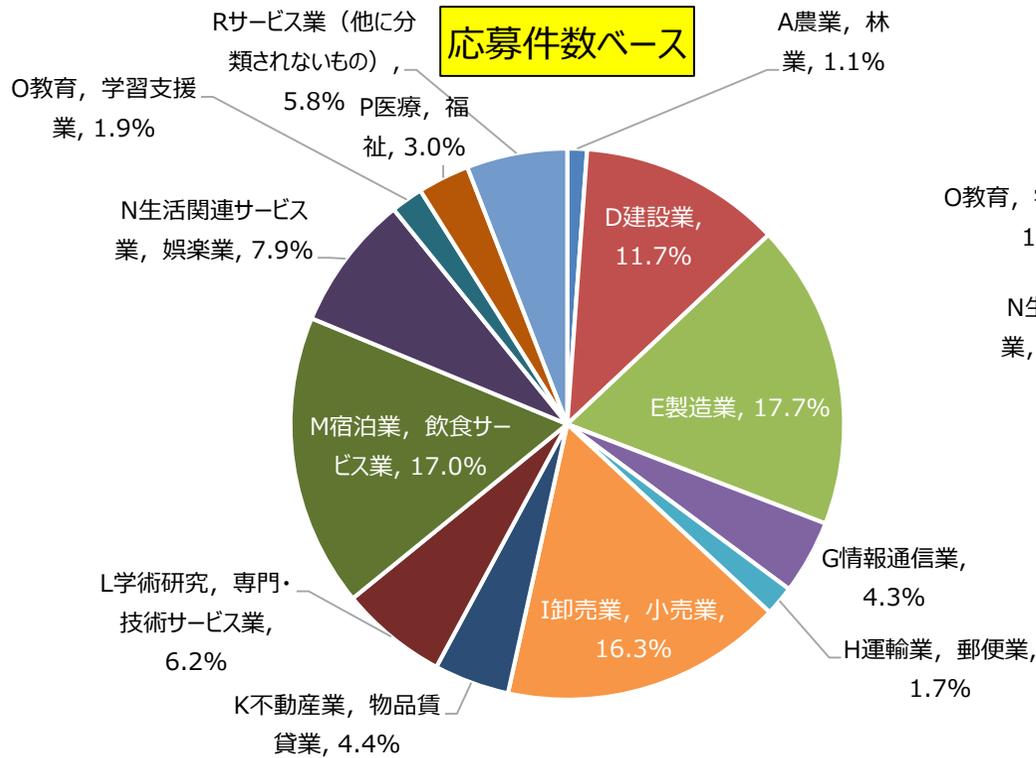
- 第4回公募の応募件数は19,673件。
- 厳正に審査を行った結果、8,810件が採択された。

第4回公募の応募と採択結果

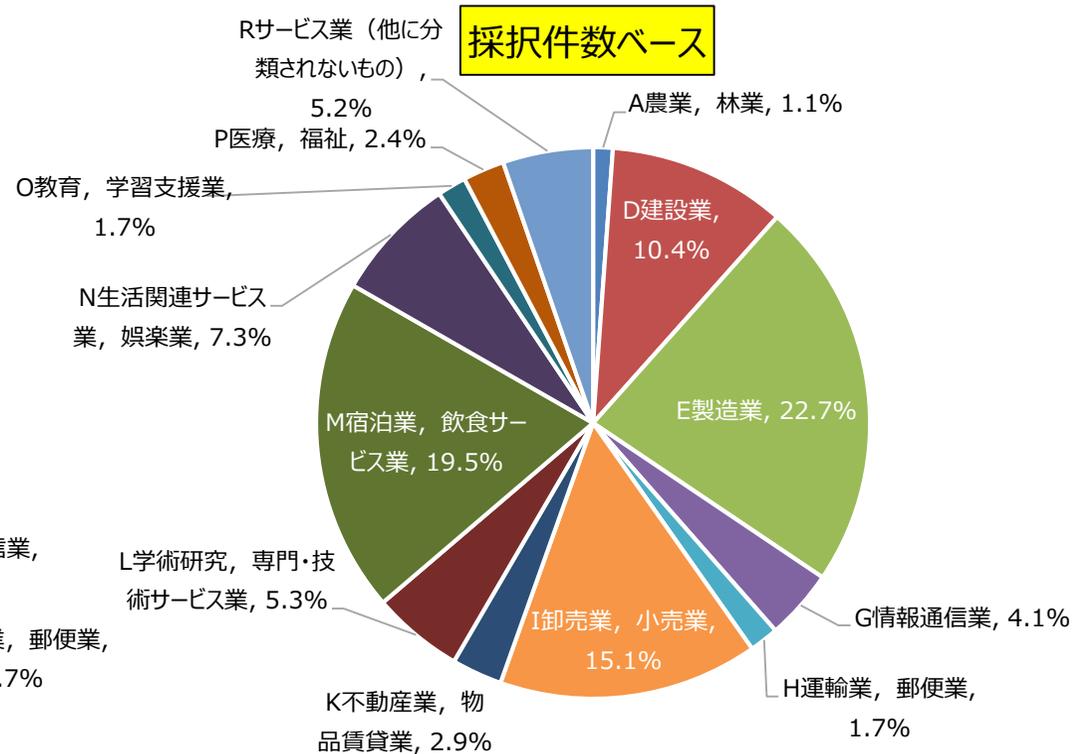
件数（単位：件数）	通常枠	大規模賃金 引上枠	卒業枠	緊急事態 宣言特別枠	最低 賃金枠	合計
①システムで受け付けた件数 （応募件数）	15,036	12	17	4,217	391	19,673
②採択件数	5,700	6	8	2,806	290	8,810

業種別の応募と採択割合について

- 日本標準産業分類で応募割合・採択割合を分析すると、特に製造業、宿泊業・飲食サービス業、卸売業・小売業が多い。
- その他の業種についても幅広い業種で応募・採択されている。



(N=19,673)



(N=8,810)

都道府県別の応募状況

- 各都道府県に応募件数を見ると、単純な件数ベースでは、東京、大阪、愛知、兵庫の順に多い。
- 平成26年経済センサスに基づく都道府県毎の中小企業数に占める応募者の比率は、東京、関西周辺、愛知、熊本が多い。

都道府県別の応募件数と中小企業者に占める応募の割合

(単位：件、%)

都道府県	応募件数	割合
北海道	651	0.46%
青森	86	0.22%
岩手	103	0.28%
宮城	225	0.38%
秋田	70	0.21%
山形	140	0.36%
福島	192	0.33%
茨城	384	0.48%
栃木	218	0.36%
群馬	334	0.51%
埼玉	600	0.37%
千葉	493	0.41%

都道府県	応募件数	割合
東京	3,320	0.80%
神奈川	769	0.41%
新潟	247	0.32%
富山	167	0.48%
石川	222	0.55%
福井	140	0.48%
山梨	181	0.59%
長野	447	0.61%
岐阜	376	0.53%
静岡	629	0.53%
愛知	1,395	0.67%
三重	215	0.42%

都道府県	応募件数	割合
滋賀	245	0.71%
京都	800	1.01%
大阪	2,045	0.75%
兵庫	884	0.61%
奈良	219	0.69%
和歌山	197	0.57%
鳥取	51	0.32%
島根	65	0.29%
岡山	301	0.57%
広島	436	0.53%
山口	178	0.46%
徳島	148	0.58%

都道府県	応募件数	割合
香川	201	0.65%
愛媛	194	0.45%
高知	62	0.25%
福岡	817	0.60%
佐賀	97	0.40%
長崎	134	0.32%
熊本	315	0.66%
大分	142	0.41%
宮崎	103	0.30%
鹿児島	193	0.39%
沖縄	242	0.51%
合計	19,673	0.55%

(注：「割合」は平成26年経済センサスに基づく都道府県毎の中小企業数に占める応募者の比率を算出したもの)

都道府県別の採択状況（応募・採択件数ベース）

- 都道府県に見ると、特に**高知県、秋田県、岩手県**などで採択率が高い。

都道府県別応募・採択件数

（単位：件）

都道府県	応募件数	採択件数
北海道	651	277
青森	86	37
岩手	103	55
宮城	225	95
秋田	70	38
山形	140	64
福島	192	84
茨城	384	169
栃木	218	104
群馬	334	167
埼玉	600	256
千葉	493	218

都道府県	応募件数	採択件数
東京	3,320	1,400
神奈川	769	354
新潟	247	113
富山	167	60
石川	222	108
福井	140	58
山梨	181	78
長野	447	230
岐阜	376	182
静岡	629	291
愛知	1,395	676
三重	215	87

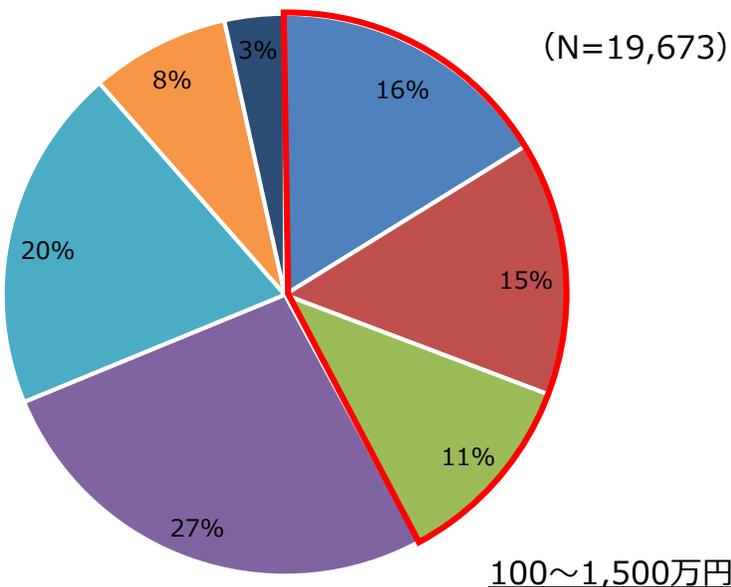
都道府県	応募件数	採択件数
滋賀	245	111
京都	800	368
大阪	2,045	895
兵庫	884	390
奈良	219	95
和歌山	197	98
鳥取	51	22
島根	65	30
岡山	301	142
広島	436	215
山口	178	91
徳島	148	64

都道府県	応募件数	採択件数
香川	201	85
愛媛	194	87
高知	62	34
福岡	817	356
佐賀	97	43
長崎	134	60
熊本	315	117
大分	142	53
宮崎	103	50
鹿児島	193	77
沖縄	242	126
合計	19,673	8,810

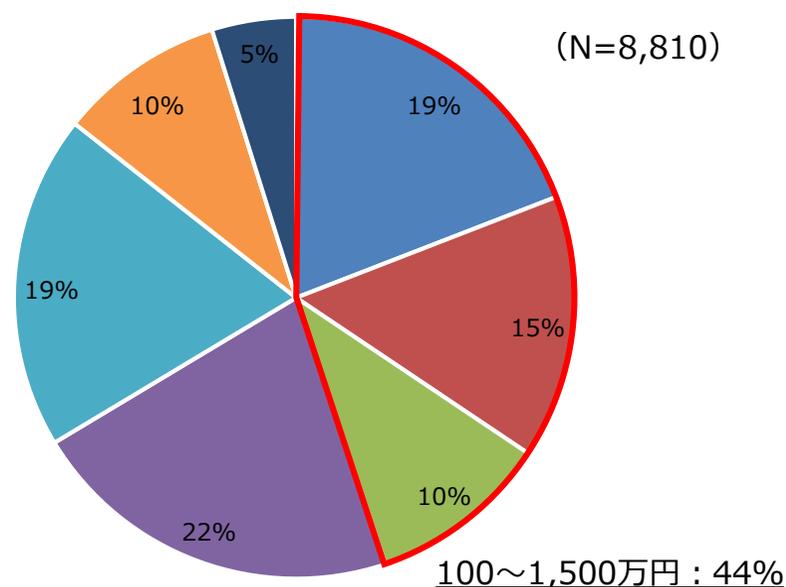
応募金額・採択金額の分布について（全類型合計）

- 応募金額及び採択金額の分布（全類型合計）を1,500万円単位で分析すると、**100～1,500万円が最も多く、全体の4割以上**を占めている。次いで、**1,501～3,000万円案件が2割以上**となっている。

応募金額の分布（全類型合計）



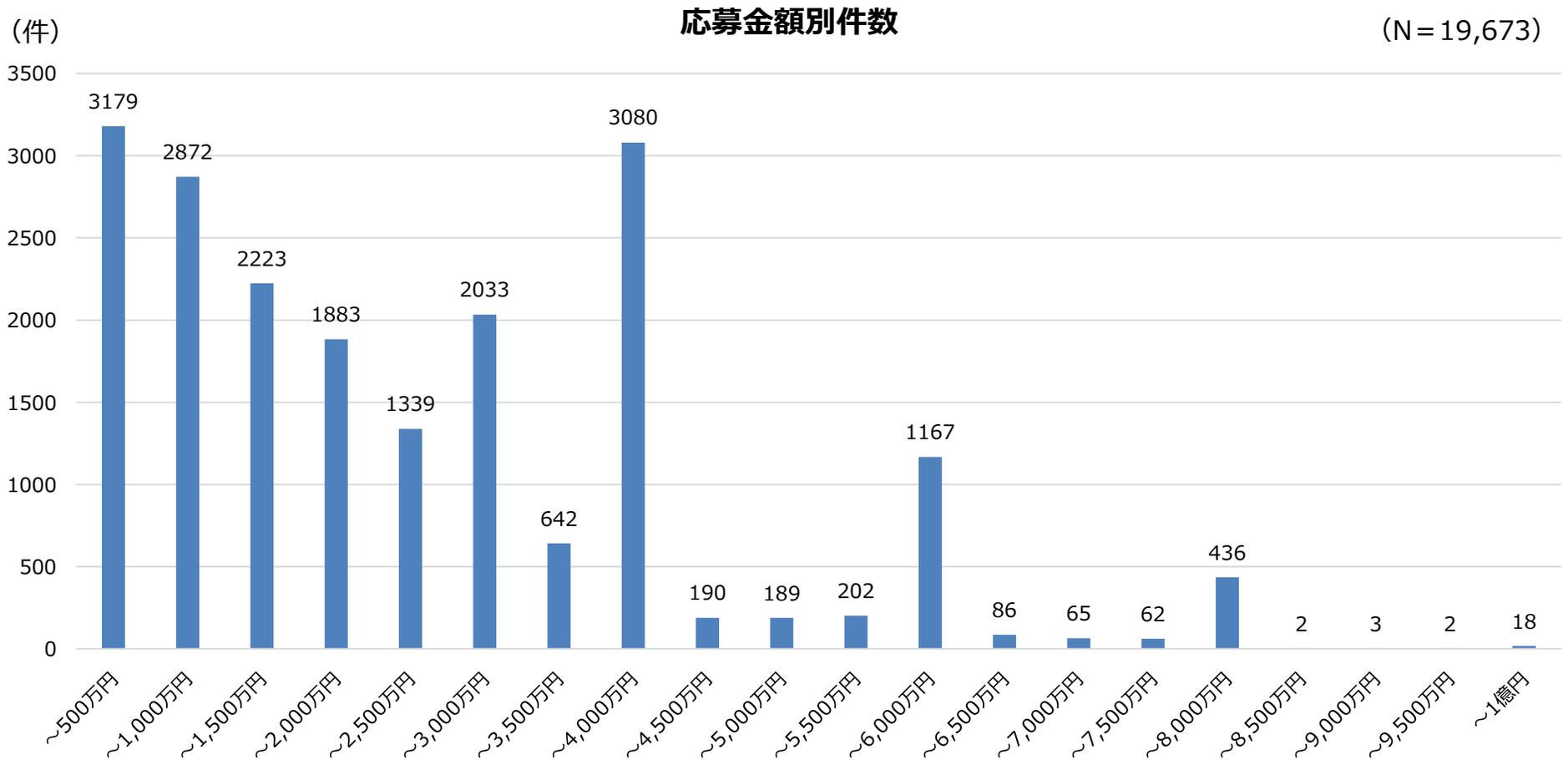
採択金額の分布（全類型合計）



- 100～500万円
- 501万円～1,000万円
- 1,001～1,500万円
- 1,501～3,000万円
- 3,001～4,500万円
- 4,501～6,000万円
- 6,001万円～1億円

応募金額の分布（全類型合計）

- 3,500万円までは応募金額が高くなるにつれて、件数も減少する傾向にある。
- また、通常枠の補助上限額である4,000万円、6,000万円、8,000万円付近の応募が多い傾向にある。



認定支援機関別応募・採択状況

- 認定支援機関別に応募状況を分析すると、**金融機関が約7,700件で最も多く**、次いで税理士関係が約4,100件、商工会・商工会議所が約2,500件となっている。

